

G P M

Glocal Project Manager

京都府立大学グローバル人材
資格プログラム

2015 START



Think Glocally
グローバルに学び、
Act Glocally
グローバルに働く。

Info

京都府立大学キャリアサポートセンター(内 大学間連携推進室)
Tel&Fax 075-703-5212 Mail collabo@kpu.ac.jp
Url <http://www.kpu.ac.jp>



**GLOBAL
CENTER**

Think Glocal Get Glocal

グローバルに学び、
グローバルに働く。Glocal Project Manager

“GPM”はグローバル人材を育てる資格です。

平成27年度よりグローバル人材資格プログラムをスタートさせます。

大学が開講している基本科目を履修し、NPO法人グローバル人材開発センターが運営する

課題解決型学習(*PBL)を修了することで「グローバル人材」であることが認められ、

その証として*GPMを取得することができます。

“グローバルに学び、グローバルに働く”これからの社会に必要とされる

グローバル人材をあなたも目指してみませんか？

PBL=Project Based Learning GPM=Glocal Project Manager

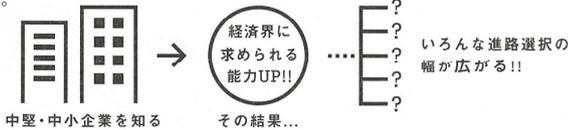


「グローバル」とは、「グローバル+ローカル」の造語です。
地域(ローカル)社会を支える公共マインドと
グローバル経済に対応する冷静なビジネスマインド。
双方を備えた「グローバル人材」を育てる資格が「GPM」です。

About GPM

GPMを取得すると...

このプログラムを受講することにより、京都の中堅・中小企業を知る機会を得ることができます。また、PBLに参加する過程で、経済界に求められる能力を身につけることができるでしょう。そしてグローバル人材資格であるGPMを取得し、資格証明書を提示することで、京都の中堅・中小企業には、大学と企業が連携した教育プログラムを履修した学生であることを示すことができ、結果的に、進路選択の幅が広がる可能性も大いにあります。



Ex.

講義紹介

ケースメソッド・キャリア演習(PBL型授業)

この科目は京都の中堅・中小企業を中心とした産業界の協力を得て、現実の企業の課題を知り、実際の仕事を体験することができるPBL(プロジェクト・ベースド・ラーニング)型授業です。授業では、その業界や企業が現実と直面している課題を知り、チームで課題に対して、背景を調べ、企画案作成や課題解決策作成します。この過程で課題設定力・課題解決力及びコミュニケーション力、情報共有等の経済界で求められる様々な基礎力を身につけることが期待できます。



GPMはオール京都で運営しています。
京都府立大学は、文部科学省大学間連携共同教育推進事業「産学公連携によるグローバル人材の育成と地域資格制度の開発」に参画しています。この事業では「京都産業大学・京都府立大学・京都文教大学・佛教大学・龍谷大学」と「京都商工会議所・京都経営者協会・京都経済同友会・京都工業会・中小企業家同友会」と「京都府・京都市」が協同で運営する教育プログラムを実施しています。

Message

株式会社ウエダ本社 代表取締役社長
岡村 充泰 Mitsuyasu Okamura



グローバル人材の必要性和京都府立大学のプログラムへの期待

2013年、2014年と、京都府立大学の授業で何度かお話をさせて頂きましたが、学生さんの参加意欲は、総じて高かったと思います。グローバル人材という事が叫ばれ、グローバルな視点で、ローカルで活躍できる人が望まれています。私はグローバルな視点というのは、世界という意味だけではなく、大きな所、未来や、理想から考えるという事だと思っています。

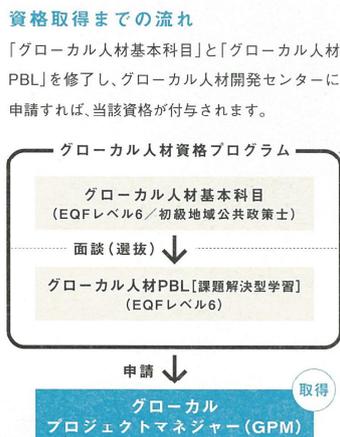
また、ローカルで活躍するというのも、地方で、という意味だけではなく、着想を足元の課題に落としていける人、自らの課題として動ける人と捉えて欲しいと思います。京都府立大学生の皆さんは、是非その恵まれた能力生かし、大きな発想で、自らが行動する姿勢を持って、どこでも通用するグローバル人材を目指して頂きたいです。

おかもら・みつやす
1963年、京都市生まれ。1999年長年の赤字を立て直すため、株式会社ウエダ本社非常勤取締役就任。翌年代表取締役副社長に就任。2002年ウエダ本社代表取締役社長に就任し、翌2003年子会社であるウエダシセツ株式会社を統合、新ウエダ本社として第二の創業を回り、現在に至る。

Program

必修科目	市民参加論(2ポイント) キャリア入門講座(2ポイント) ケースメソッド・キャリア演習(2ポイント)
選択科目	(この中から科目選択し6ポイント) 環境共生フィールド演習Ⅰ(1ポイント) 環境共生フィールド演習Ⅱ(1ポイント) アジアの歴史と文化(2ポイント) 国際政治(2ポイント) リベラルアーツ・ゼミナールⅤ(アメリカと中国はいま)(1ポイント) リベラルアーツ・ゼミナールⅥ(現代イスラム世界の文化と社会)(1ポイント) 京都学事始—近代京都と三大学—(2ポイント) 現代京都論(2ポイント) 京都の歴史Ⅰ(2ポイント) 京都の歴史Ⅱ(2ポイント)

Flow



EQFとは、European Qualifications Frameworkの略称。EUでの職能教育で用いられる共通の枠組み。

Glocal Center

グローバル人材開発センターって？

グローバルセンター(略称)とは、京都の産学公民が協力して進めている「グローバル人材」育成事業のプラットフォームとなるNPO法人です。グローバル人材育成に関わる科目・資格・セミナー・教育手法等の開発支援と、その運用・コーディネート全般の支援を担っています。

*グローバル人材基本科目は地域公共人材開発機構による社会的認証を受審しています。